

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合は、「よりそい、見つめあいます。」を経営方針に掲げ、その経営方針を達成するため「存在理念」・「経営理念」・「行動理念」の3つの理念をもとに、組合員・利用者様に金融サービスを提供しております。当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することができる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

佐久浅間農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- JAバンクでは、いろいろな「投資に関するニーズ」にあった商品を揃えつつ、お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の商品数に絞った「JAバンク セレクトファンド」を用意しております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	7 (前年度末：4)
株式型	5 (前年度末：5)	5 (前年度末：5)
REIT型	1 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	8 (前年度末：8)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

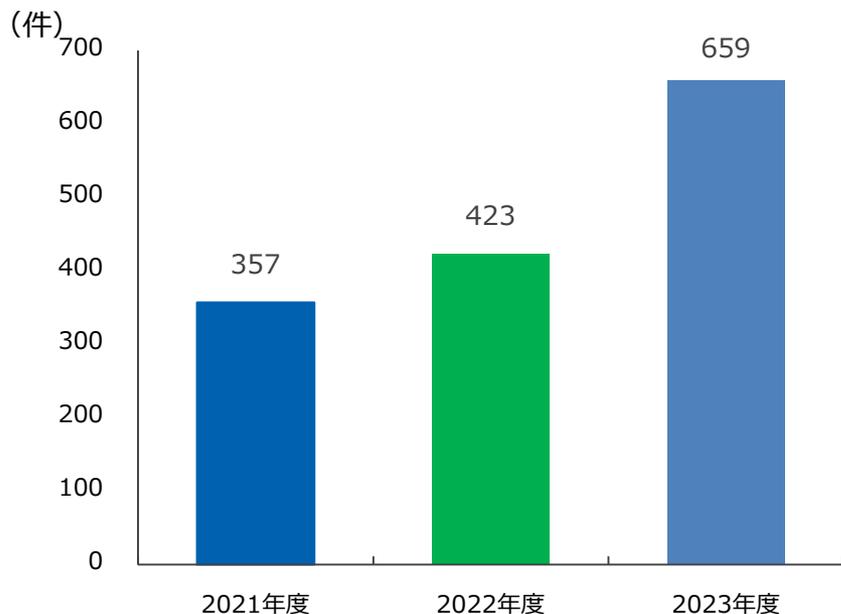
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

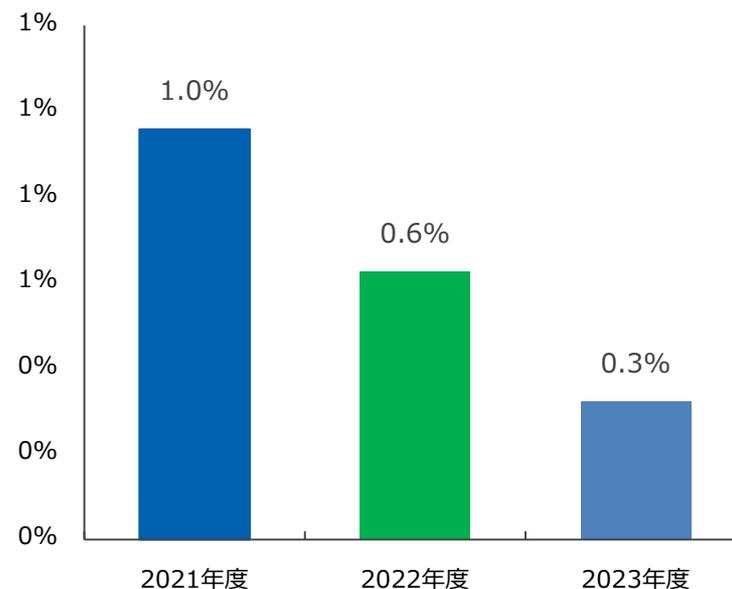
(1) 信用の事業活動

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

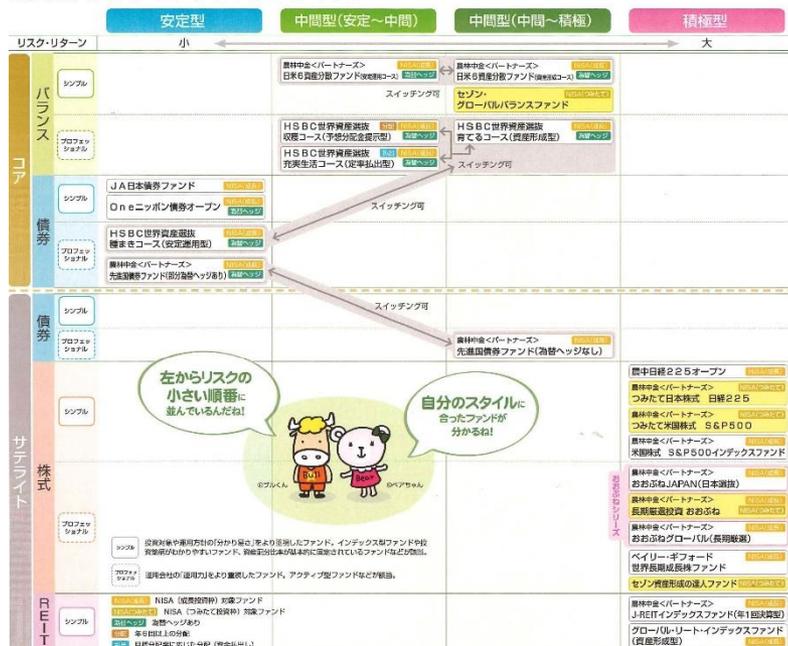
2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

(1) 信用の事業活動

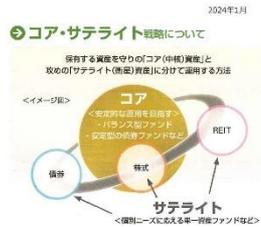
- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップ



左からリスクの小さい順に並んでいるんだね!

自分のスタイルに合ったファンドが分かるね!



JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を厳選しました。

- 1 長期投資 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料 手数料が良心的な水準であること
- 3 運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること
- 4 将来性 資産形成には、適度に分配金を投出す投資信託ではないこと
- 5 運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

お客さまの長期投資にとって、資産の増殖を目的し、投資信託を厳選しているため!

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」(金融庁要綱第10号)

1. 当組合の基本情報 (当組合はお客様に金融商品の販売(又は販売仲介)をする者です)	
組合名	信久投資信託共同組合
登録番号	関東財務局長(特命)第554号
加入協会	あり(注1)
当組合の概要を記したウェブサイト	http://www.ja-jp-selectfunds.jan.or.jp/

2. 取扱商品 (当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです)

区分(投資性なし)	○	△	×
国内株式	○	△	×
外国株式	○	△	×
内債債券	○	△	×
外国債券	○	△	×
特殊な債券(社債債権)	○	△	×
ファンドラップ	○	△	×
REIT	○	△	×
保険(投資リスクなし)	○	△	×
これら以外の商品	○	△	×

3. 商品ラインナップの考え方 (商品選択のコンセプトや留意点は次のとおりです)

「JAバンクでは、いろいろな「商品に関する好み」に合った商品を提供しつつ、お客さまにとっての適切な商品も考慮し、一定の商品に絞って「JAバンク セレクトファンド」をご提供しております。

「JAバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。選定にあたっては外部機関の調査結果も活用し検討しており、定期的な見直しと見直し後のモニタリングを行っています。

① 長期投資 将来の成長志向、(長期投資)を前提とした投資信託であること(必ずしも「長期投資」を前提とした投資信託であることとは限りません)

② 手数料 手数料が良心的な水準であること

③ 運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること

④ 将来性 資産形成には、適度に分配金を投出す投資信託ではないこと

⑤ 運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

・上記の考え方については、ホームページにも掲載しております。
<https://www.jabank.com/sep/america/tokushu/selct/>

⑥ 注1、投資に関する事項については、JAバンクでは、個別組合員・利用者の皆さまのリスク許容率(※1)を踏まえ、リスク許容率に合った個別商品をご案内しております。

※1: リスク許容率とは、ご自身の資産を保有できるかを事前に診断するもので、JAバンクでは、リスク許容度を4段階とし、それぞれのリスク許容率に合った推奨商品をご提供しております。

4. 活信・相談窓口

当組合お客様相談窓口	0267-67-0610
加入協会お客様相談窓口	あり(注1)
お客様サービスセンター相談窓口	0570-616811 (03-5251-6811)

「投資信託投資書(交付目録表)」のご請求、お申し込みは
 信久投資信託共同組合 登録金融機関 関東財務局長(特命)第554号

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたって、顧客利益の不当な阻害防止のため「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

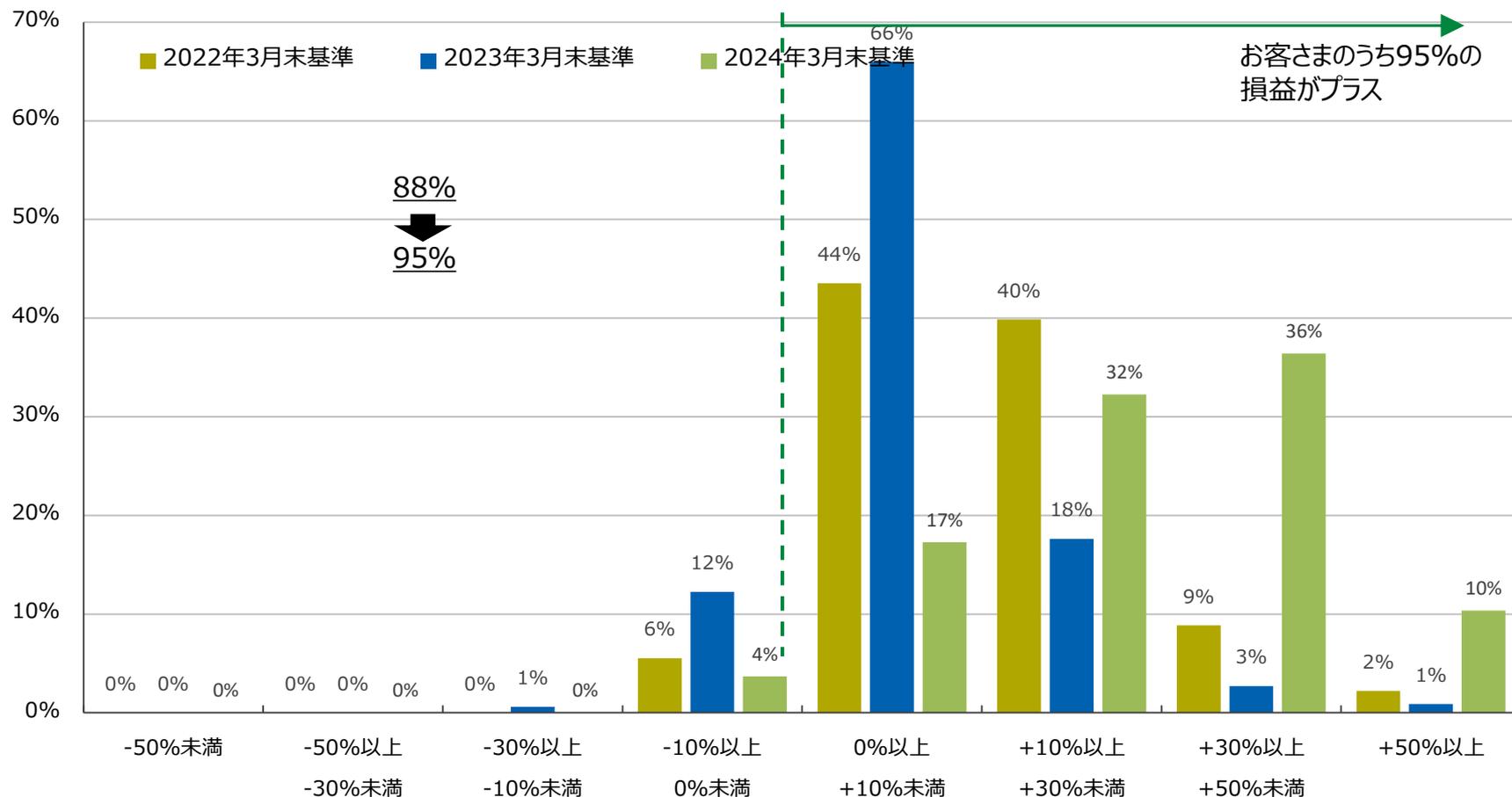
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】【原則7本文および(注)】

- 研修による指導や資格取得の推進を通じて専門性を有し適切に業務を行える人材を育成します。
- 適切な人員配置やモニタリング等を通して、お客さま本位の業務運営実現のための態勢を構築します。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の95%のお客さまの損益がプラスとなりました。

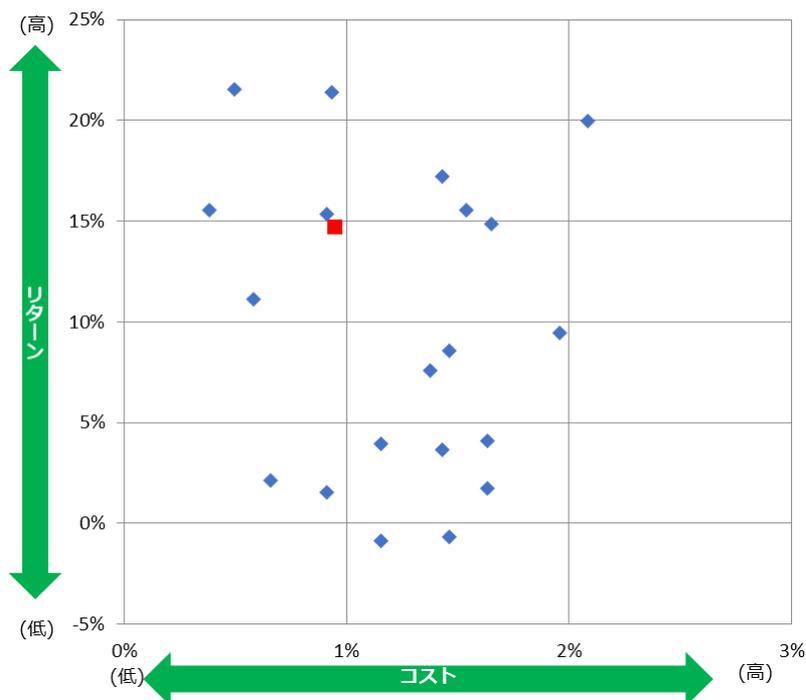


Ⅱ.比較可能な共通K P I

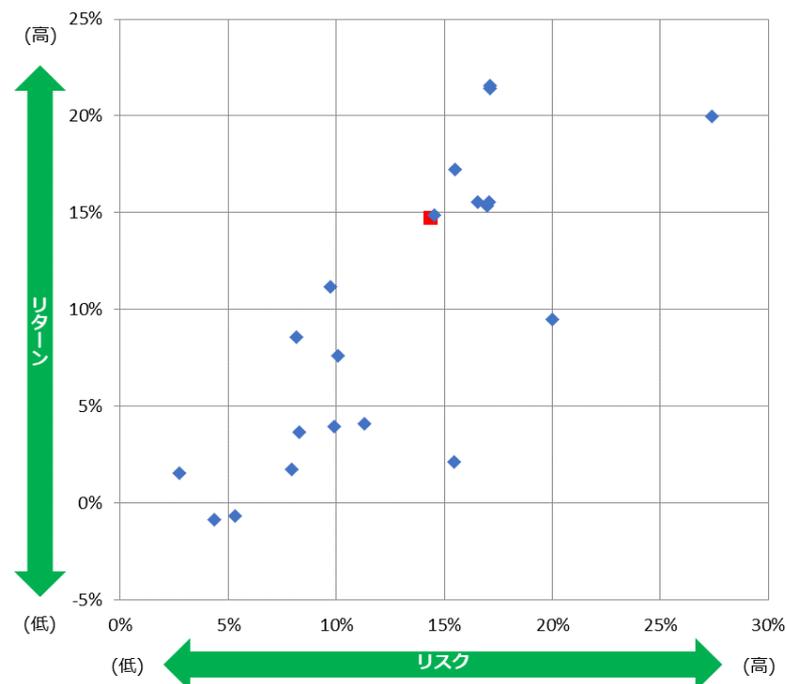
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.95%、平均リスク14.34%に対して、平均リターンは14.74%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



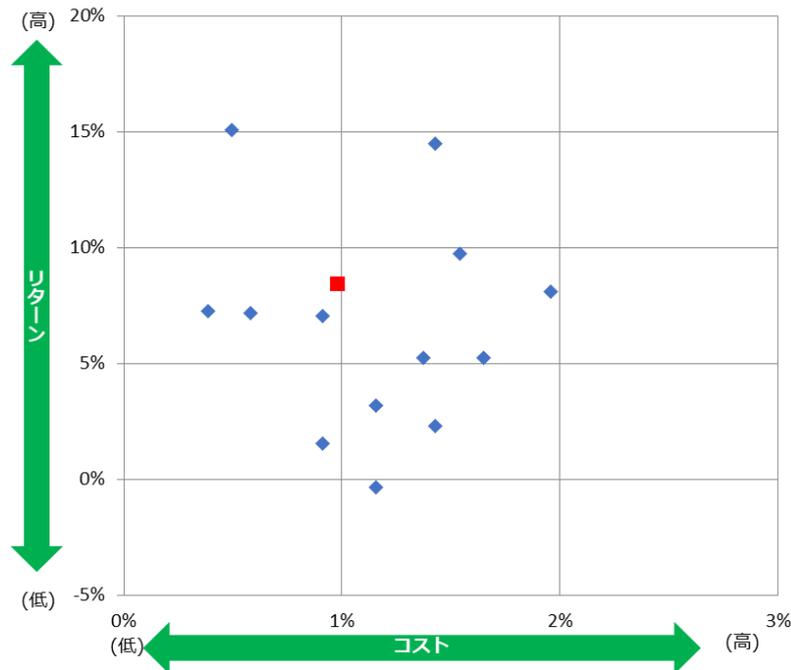
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

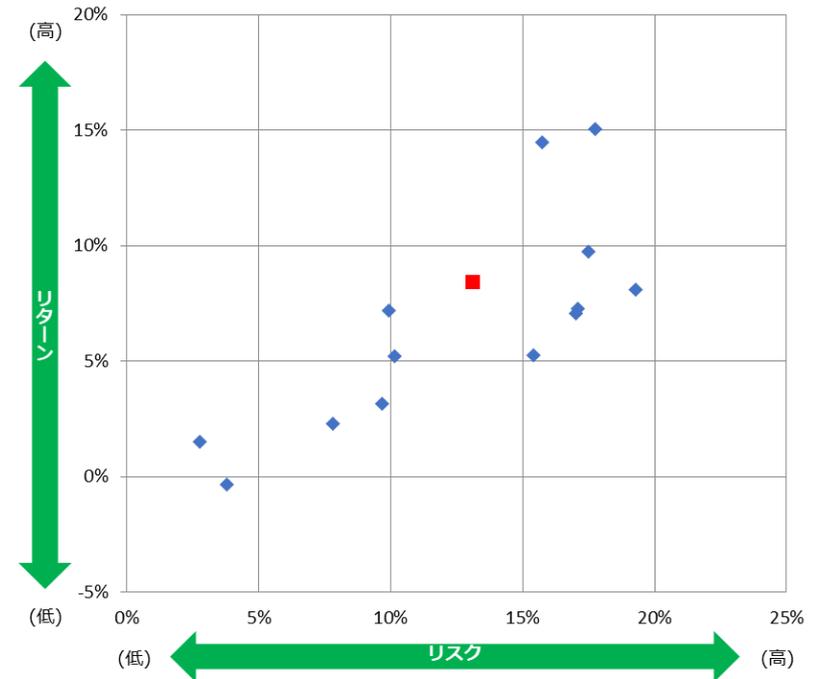
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.98%、平均リスク13.11%に対して、平均リターンは8.44%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



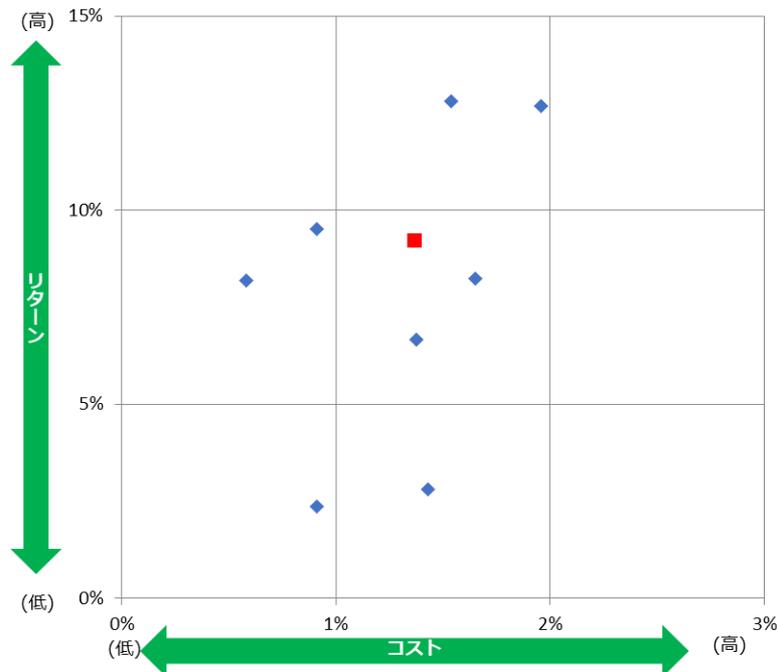
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

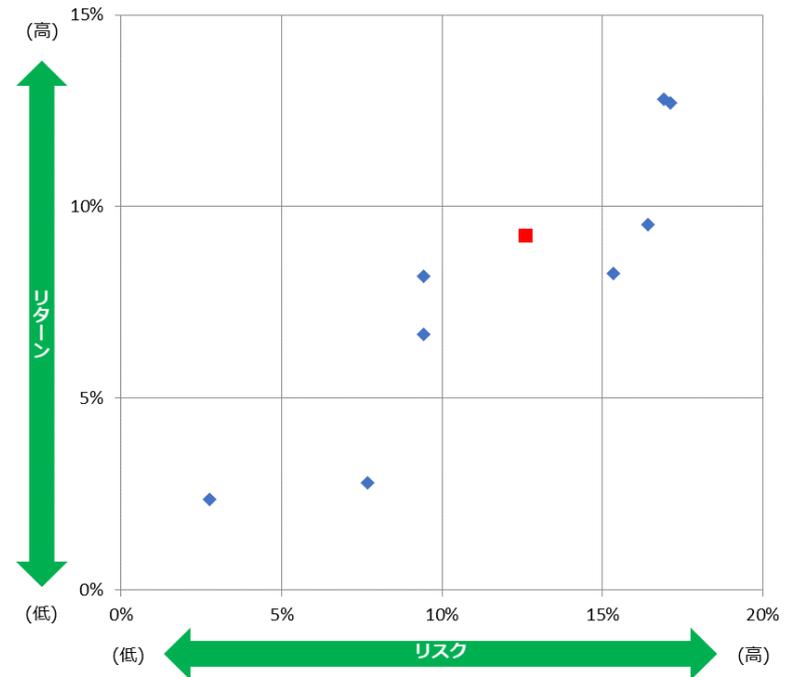
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.37%、平均リスク12.61%に対して、平均リターンは9.23%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて N I S A 米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
6	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
8	つみたて N I S A 日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
9	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	7.59%	10.06%	1.38%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.73%	0.91%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
13	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
14	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	9.47%	20.01%	1.96%
15	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	3.64%	8.31%	1.43%
16	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
17	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	8.56%	8.16%	1.46%
18	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	-0.67%	5.31%	1.46%
19	J - R E I Tインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
20	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.87%	14.53%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.74%	14.34%	0.95%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
6	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
9	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
11	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
12	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
13	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.44%	13.11%	0.98%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
5	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
8	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.23%	12.61%	1.37%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。